

送水管:数量調書

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面			
				配管詳細図1		配管詳細図3	
				管割図	延長 集計表	管割図	延長 集計表
(管材費)							
GX形直管(S種)	φ 300×6.0	本	14.0		12.0		2.0
GX形直管(S種)切管用	φ 300	本	8.0		4.0		4.0
GX形曲管	φ 300×5・5/8°	個	2.0		2.0		
GX形曲管	φ 300×11・1/4°	個	3.0		2.0		1.0
GX形曲管	φ 300×22・1/2°	個	3.0		3.0		
GX形曲管	φ 300×45°	個	3.0		1.0		2.0
GX形曲管	φ 300×90°	個	3.0		1.0		2.0
GX形両受曲管	φ 300×45°	個	4.0		4.0		
GX形継ぎ輪	φ 300	個	2.0		1.0		1.0
GX形両受短管	φ 300	個	1.0				1.0
GX形フランジ付T字管(10K)	φ 300×φ 75	個	1.0		1.0		
GX形フランジ付T字管(7.5K)	φ 300×φ 75	個	1.0				1.0
GX形ライナ	φ 300	個	16.0		10.0		6.0
GX形G-Linkセット	φ 300	個	13.0	8.0		5.0	
GX形接合付属品	φ 300	組	13.0	10.0		3.0	
GX形継ぎ輪用特殊押輪 (ゴム輪、T頭ボルト・ナット含む)	φ 300	個	4.0	2.0		2.0	
K形特殊押輪(3DkN)	φ 300	個	1.0			1.0	
ソフト弁付割T字管 (DCIP用)K形受口	φ 400×φ 300	基	1.0				1.0
不断水(本弁)仕切弁 (DCIP用)	φ 400	基	1.0				1.0
急速空気弁	φ 25(乙型、10K)	基	1.0	1.0			
耐震型補修弁 (10K、RF-GF形)	φ 75×150H (ボール、レバー式)	個	1.0	1.0			
GF・RF兼用フランジ接合材(10K)	φ 75(ボルト・ナット込)	組	1.0	1.0			
フランジ接合付属品	φ 75 GF形-10K	組	1.0	1.0			
急速空気弁	φ 25(乙型、7.5K)	基	1.0			1.0	
耐震型補修弁 (7.5K、RF-GF形)	φ 75×150H (ボール、レバー式)	個	1.0			1.0	
GF・RF兼用フランジ接合材(7.5K)	φ 75(ボルト・ナット込)	組	1.0			1.0	
フランジ接合付属品	φ 75 GF形-7.5K	組	1.0			1.0	
GX形栓(異形管用)	φ 300(流用品)	個	1.0	1.0			
メカ形キャップ(鋳鉄管用)	φ 300(流用品)	個	1.0			1.0	
(材料費)							
埋設表示シート	アルミ入、ダブル	m	125.6		92.5		33.1

数)送

送水管:数量調書

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面			
				配管詳細図1		配管詳細図3	
				管割図	延長 集計表	管割図	延長 集計表
仕切弁ボックス	φ 250以上用 d=1100用	組	2.0			2.0	
空気弁ボックス	(角形)	組	2.0	1.0		1.0	
(労務費)							
鋳鉄管布設工	φ 300	m	127.6		93.2		34.4
鋳鉄管切断	300mm	口	14.0	7.0		7.0	
GX形継手接合	φ 300 直管	口	22.0	16.0		6.0	
GX形継手接合	φ 300 異形管 (G-Link接合)	口	13.0	8.0		5.0	
GX形継手接合	φ 300 異形管	口	14.0	11.0		3.0	
メカニカル継手	GX形継ぎ輪用特殊押輪: φ 300	口	4.0	2.0		2.0	
メカニカル継手	特殊押輪(3DkN): φ 300	口	1.0			1.0	
メカニカル継手	キャップ: φ 300	口	1.0			1.0	
フランジ継手(7.5K)	φ 75	口	1.0			1.0	
フランジ継手(10K)	φ 75	口	1.0	1.0			
不断水連絡工	φ 400× φ 300	箇所	1.0				1.0
不断水(本弁)仕切弁取付工	φ 400	箇所	1.0				1.0
仕切弁ボックス設置工	φ 250以上用 d=1100用	組	2.0			2.0	
空気弁設置工	φ 25	基	2.0	1.0		1.0	
空気弁ボックス設置工	(角形) H=600	組	2.0	1.0		1.0	
ポリエチレンスリーブ被覆工	材工共 φ 300	m	129.3		93.2		36.1
管明示シート工		m	125.6		92.5		33.1
(令和7年度配管工事済区間)							
既設鋳鉄管撤去工	φ 300	m	3.7	3.728	鋳鉄管処分に計上		
鋳鉄管切断	既設管:300mm	口	1.0	1.0			
鋳鉄管積込・荷卸・運搬・処分	300mm	t	1.1	$G=(3.728+9.451+5.831) \times 0.346/6=1.09t$			
(土工)							
土工断面1	市道 車道 AS舗装(両切) d=0.7 GX φ 300	m	88.7		88.7		
土工断面2	市道 車道 AS舗装(両切) d=1.5(土留工) GX φ 300	m	3.8		3.8		
土工断面3	市道 車道 AS舗装(両切) d=0.7 GX φ 300(既設管撤去)	m	3.7	3.7			
土工断面9	市道 車道 AS舗装(両切) d=0.6 GX φ 300	m	30.3				30.3
土工断面10	市道 車道 AS舗装(両切) d=1.1 GX φ 300	m	2.8				2.8
不断水土工断面1	市道 AS舗装 不断水連絡工 φ 400× φ 300 d=1.1(土留工)	箇所	1.0				1.0

ダクタイル鋳鉄管延長集計

対象図面:配管詳細図 1(2)

1) ダクタイル鋳鉄管布設延長(φ300)

①直管

	寸法	本数	延長(m)
GX形直管(S種)	φ300×6.0	12.0	72.000
GX形直管(S種)切管用	φ300	4.0	
計			72.000

④異形管(布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
GX形曲管	φ300×5・5/8°	0.375	2.0	0.750
GX形曲管	φ300×11・1/4°	0.400	2.0	0.800
GX形曲管	φ300×22・1/2°	0.470	3.0	1.410
GX形曲管	φ300×45°	0.570	1.0	0.570
GX形曲管	φ300×90°	0.815	1.0	0.815
GX形両受曲管	φ300×45°	0.260	4.0	1.040
GX形継ぎ輪	φ300	0.300	1.0	0.300
GX形フランジ付T字管(10K)	φ300×φ75	0.460	1.0	0.460
GX形ライナ	φ300	0.054	10.0	0.540
計				6.685

②甲切管

	口径	延長(m)	
甲切管	φ300	4.000	13-1
		1.462	14-1
		3.035	15-1
計		8.497	

⑤異形管(設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長(m)
計				

③乙切管

	口径	延長(m)	
乙切管	φ300	1.475	13-2
		0.871	14-2
		2.835	15-2
		0.871	16-2
計		6.052	

⑥土工

	延長(m)
土工断面1	75.1
	13.6
小計	88.7
土工断面2	3.8
小計	3.8
計	92.5

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③+④	93.234 m ㍻	93.2 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	①+②+③+④+⑤	93.234 m ㍻	93.2 m
(3) 管明示シート工	⑥	92.5 m	92.5 m

ダクタイル鋳鉄管延長集計

対象図面:配管詳細図 3(2)

1) ダクタイル鋳鉄管布設延長 (φ 300)

①直管

	寸法	本数	延長 (m)
GX形直管 (S種)	φ 300×6.0	2.0	12.000
GX形直管 (S種) 切管用	φ 300	4.0	
計			12.000

④異形管 (布設延長に計上)

	形状寸法	寸法	数量	延長 (m)
GX形曲管	φ 300×11・1/4°	0.400	1.0	0.400
GX形曲管	φ 300×45°	0.570	2.0	1.140
GX形曲管	φ 300×90°	0.815	2.0	1.630
GX形継ぎ輪	φ 300	0.300	1.0	0.300
GX形両受短管	φ 300	0.020	1.0	0.020
GX形フランジ付T字管 (7.5K)	φ 300×φ 75	0.460	1.0	0.460
GX形ライナ	φ 300	0.054	6.0	0.324
計				4.274

②甲切管

	口径	延長 (m)	
甲切管	φ 300	4.596	19-1
		5.511	20-1
		2.000	21-1
		2.155	22-1
計		14.262	

⑤異形管 (設置工に計上する為、管布設延長に計上しない)

	形状寸法	寸法	数量	延長 (m)
ソパ弁付割T字管 (DCIP用) K形受口	φ 400×φ 300	0.700	1.0	0.700
不断水 (本弁) 仕切弁 (DCIP用)	φ 400	0.940	1.0	0.940
計				1.640

③乙切管

	口径	延長 (m)	
乙切管	φ 300	1.200	19-2
		1.672	21-2
		1.035	22-2
計		3.907	

⑥土工

		延長 (m)
土工断面9		30.3
小計		30.3
土工断面10		2.8
小計		2.8
不断水土工断面1	※計上しない 1箇所	2.0
小計		2.0
計		33.1

	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③+④	34.443 m ㊦	34.4 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆工	①+②+③+④+⑤	36.083 m ㊦	36.1 m
(3) 管明示シート工	⑥	33.1 m	33.1 m

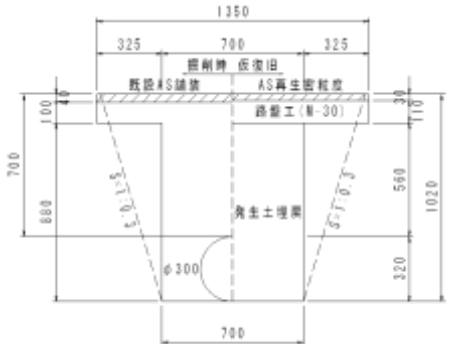
送水管:土工集計表

名称	形状寸法	単位	設計計上	合計 129.3m	対 象 図 面											
					土工断面1		土工断面2		土工断面3		土工断面9		土工断面10		不断水土工断面1	
					m当り	88.7m	m当り	3.8m	m当り	3.7m	m当り	30.3m	m当り	2.8m	箇所当り	1.0箇所
舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	270.0	273.000	2.000	177.400	2.000	7.600	2.000	7.400	2.000	60.600	2.000	5.600	14.400	14.400
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	182.0	181.900	1.350	119.745	1.350	5.130	1.350	4.995	1.300	39.390	1.600	4.480	8.160	8.160
管路掘削		m3	110.0	114.075	0.751	66.614	1.647	6.259	0.671	2.483	0.676	20.483	1.056	2.957	15.279	15.279
管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	84.0	83.853	0.536	47.543	1.432	5.442			0.466	14.120	0.816	2.285	14.463	14.463
管路埋戻	発生土	m3	2.0	2.279					0.616	2.279						
路盤工	M-30 t=11cm	m2	182.0	181.900	1.350	119.745	1.350	5.130	1.350	4.995	1.300	39.390	1.600	4.480	8.160	8.160
AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m2	177.0	177.420	1.350	119.745	1.350	5.130	1.350	4.995	1.300	39.390			8.160	8.160
AS舗装工(機械舗設)	再生密粒度 t=30mm 1.4m以上～3.0m以下	m2	4.0	4.480									1.600	4.480		
AS殻処理		m3	7.0	7.276	0.054	4.790	0.054	0.205	0.054	0.200	0.052	1.576	0.064	0.179	0.326	0.326
発生土処理	土砂	m3	110.0	111.544	0.751	66.614	1.647	6.259	-0.013	-0.048	0.676	20.483	1.056	2.957	15.279	15.279
カッター汚泥運搬処分	※送水管に計上	m3	0.4	0.398	V=0.023×0.04×273.0＝0.251m3 G=(0.251+0.033)×1.4＝0.398t											
(本復旧)																
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	182.0	181.900	1.350	119.745	1.350	5.130	1.350	4.995	1.300	39.390	1.600	4.480	8.160	8.160
管路掘削		m3	2.0	1.868	0.014	1.242	0.014	0.053	0.014	0.052	0.013	0.394	0.016	0.045	0.082	0.082
AS殻処理		m3	6.0	5.506	0.041	3.637	0.041	0.156	0.041	0.152	0.039	1.182	0.048	0.134	0.245	0.245
発生土処理	土砂	m3	2.0	1.868	0.014	1.242	0.014	0.053	0.014	0.052	0.013	0.394	0.016	0.045	0.082	0.082
不陸整正		m2	182.0	181.900	1.350	119.745	1.350	5.130	1.350	4.995	1.300	39.390	1.600	4.480	8.160	8.160
AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2	177.0	177.420	1.350	119.745	1.350	5.130	1.350	4.995	1.300	39.390			8.160	8.160
AS舗装工(機械舗設)	再生密粒度 t=40mm 1.4m以上～3.0m以下	m2	4.0	4.480									1.600	4.480		
土留工 H=2.5	W=900	m	3.8	3.800			1.000	3.800								
土留工① H=2.5	W=1700	m	2.8	2.800											2.800	2.800
土留工② H=2.5	W=3400	m	1.0	1.000											1.000	1.000
土留工③ H=2.5	W=1000	m	1.7	1.700											1.700	1.700
土留工④ H=2.5	W=3800	m	1.7	1.700											1.700	1.700

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量
土工断面1 市道 車道 AS舗装(両切)d=0.7 GX φ 300					

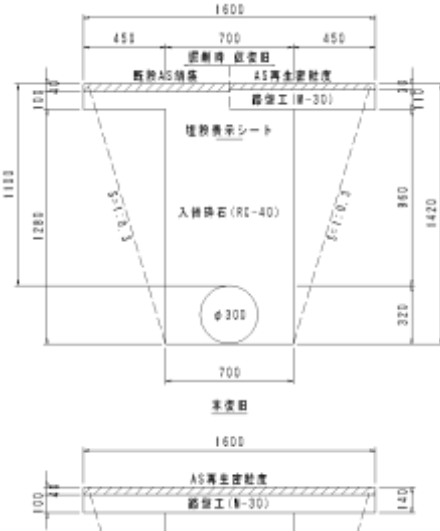
算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量	
土工断面2 市道 車道 AS舗装(両切)d=1.5(土留工) GXφ300 本敷旧	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m ²			1.350
	管路掘削		m ³	1.35×0.1+0.9×1.68		1.647
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m ³	0.9×1.68-0.08		1.432
	路盤工	M-30 t=11cm	m ²			1.350
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m ²			1.350
	AS殻処理		m ³	1.35×0.04		0.054
	発生土処理	土砂	m ³	掘削		1.647
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m ²			1.350
	管路掘削		m ³	1.35×0.01		0.014
	AS殻処理		m ³	1.35×0.03		0.041
	発生土処理	土砂	m ³			0.014
	不陸整正		m ²			1.350
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m ²			1.350
	土留工 H=2.5	W=900	m			1.000
	※GXφ300断面積:0.320 ² ×3.14÷4=0.080					

十断)送

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量	
土工断面3 市道 車道 AS舗装(両切)d=0.7 GXφ300(既設管撤去)  本復旧 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m ²			1.350
	管路掘削		m ³	$1.35 \times 0.1 + 0.7 \times 0.88 - 0.08$		0.671
	管路埋戻	発生土	m ³	0.7×0.88		0.616
	路盤工	M-30 t=11cm	m ²			1.350
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m ²			1.350
	AS殻処理		m ³	1.35×0.04		0.054
	発生土処理	土砂	m ³	掘削一埋戻/0.9		-0.013
	(本復旧)					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m ²			1.350
	管路掘削		m ³	1.35×0.01		0.014
	AS殻処理		m ³	1.35×0.03		0.041
	発生土処理	土砂	m ³			0.014
	不陸整正		m ²			1.350
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m ²			1.350

※GXφ300断面積: $0.320^2 \times 3.14 \div 4 = 0.080$

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量																																																																												
土工断面9 市道 車道 AS舗装(両切)d=0.6 GXφ300 本復旧 <tr><td>舗装版切断工</td><td>AS版 15cm以下</td><td>m</td><td></td><td>2.000</td></tr> <tr><td>舗装版直接掘削・積込工</td><td>舗装厚10cm以下</td><td>m2</td><td></td><td>1.300</td></tr> <tr><td>管路掘削</td><td></td><td>m3</td><td>$1.3 \times 0.1 + 0.7 \times 0.78$</td><td>0.676</td></tr> <tr><td>管路埋戻</td><td>入替碎石(RC-40)</td><td>m3</td><td>$0.7 \times 0.78 - 0.08$</td><td>0.466</td></tr> <tr><td>路盤工</td><td>M-30 t=11cm</td><td>m2</td><td></td><td>1.300</td></tr> <tr><td>AS舗装工(人力舗設)</td><td>再生密粒度 t=30mm</td><td>m2</td><td></td><td>1.300</td></tr> <tr><td>AS殻処理</td><td></td><td>m3</td><td>1.3×0.04</td><td>0.052</td></tr> <tr><td>発生土処理</td><td>土砂</td><td>m3</td><td>掘削</td><td>0.676</td></tr> <tr><td>(本復旧)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>舗装版直接掘削・積込工</td><td>舗装厚10cm以下</td><td>m2</td><td></td><td>1.300</td></tr> <tr><td>管路掘削</td><td></td><td>m3</td><td>1.3×0.01</td><td>0.013</td></tr> <tr><td>AS殻処理</td><td></td><td>m3</td><td>1.3×0.03</td><td>0.039</td></tr> <tr><td>発生土処理</td><td>土砂</td><td>m3</td><td></td><td>0.013</td></tr> <tr><td>不陸整正</td><td></td><td>m2</td><td></td><td>1.300</td></tr> <tr><td>AS舗装工(人力舗設)</td><td>再生密粒度 t=40mm</td><td>m2</td><td></td><td>1.300</td></tr> <tr><td colspan="6">※GXφ300断面積:$0.320^2 \times 3.14 \div 4=0.080$ 土断)送</td></tr>	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.300	管路掘削		m3	$1.3 \times 0.1 + 0.7 \times 0.78$	0.676	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	$0.7 \times 0.78 - 0.08$	0.466	路盤工	M-30 t=11cm	m2		1.300	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m2		1.300	AS殻処理		m3	1.3×0.04	0.052	発生土処理	土砂	m3	掘削	0.676	(本復旧)					舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.300	管路掘削		m3	1.3×0.01	0.013	AS殻処理		m3	1.3×0.03	0.039	発生土処理	土砂	m3		0.013	不陸整正		m2		1.300	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2		1.300	※GXφ300断面積: $0.320^2 \times 3.14 \div 4=0.080$ 土断)送					
	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000																																																																												
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.300																																																																												
	管路掘削		m3	$1.3 \times 0.1 + 0.7 \times 0.78$	0.676																																																																												
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	$0.7 \times 0.78 - 0.08$	0.466																																																																												
	路盤工	M-30 t=11cm	m2		1.300																																																																												
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m2		1.300																																																																												
	AS殻処理		m3	1.3×0.04	0.052																																																																												
	発生土処理	土砂	m3	掘削	0.676																																																																												
	(本復旧)																																																																																
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.300																																																																												
	管路掘削		m3	1.3×0.01	0.013																																																																												
	AS殻処理		m3	1.3×0.03	0.039																																																																												
	発生土処理	土砂	m3		0.013																																																																												
	不陸整正		m2		1.300																																																																												
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2		1.300																																																																												
※GXφ300断面積: $0.320^2 \times 3.14 \div 4=0.080$ 土断)送																																																																																	

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量																																																																																	
土工断面10 市道 車道 AS舗装(両切)d=1.1 GX φ 300  舗装版切断工 AS版 15cm以下 m 2.000 <tr><td>舗装版直接掘削・積込工</td><td>舗装厚10cm以下</td><td>m2</td><td></td><td>1.600</td></tr> <tr><td>管路掘削</td><td></td><td>m3</td><td>$1.6 \times 0.1 + 0.7 \times 1.28$</td><td>1.056</td></tr> <tr><td>管路埋戻</td><td>入替碎石(RC-40)</td><td>m3</td><td>$0.7 \times 1.28 - 0.08$</td><td>0.816</td></tr> <tr><td>路盤工</td><td>M-30 t=11cm</td><td>m2</td><td></td><td>1.600</td></tr> <tr><td>AS舗装工(機械舗設)</td><td>再生密粒度 t=30mm 1.4m以上~3.0m以下</td><td>m2</td><td></td><td>1.600</td></tr> <tr><td>AS殻処理</td><td></td><td>m3</td><td>1.6×0.04</td><td>0.064</td></tr> <tr><td>発生土処理</td><td>土砂</td><td>m3</td><td>掘削</td><td>1.056</td></tr> <tr><td>(本復旧)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>舗装版直接掘削・積込工</td><td>舗装厚10cm以下</td><td>m2</td><td></td><td>1.600</td></tr> <tr><td>管路掘削</td><td></td><td>m3</td><td>1.6×0.01</td><td>0.016</td></tr> <tr><td>AS殻処理</td><td></td><td>m3</td><td>1.6×0.03</td><td>0.048</td></tr> <tr><td>発生土処理</td><td>土砂</td><td>m3</td><td></td><td>0.016</td></tr> <tr><td>不陸整正</td><td></td><td>m2</td><td></td><td>1.600</td></tr> <tr><td>AS舗装工(機械舗設)</td><td>再生密粒度 t=40mm 1.4m以上~3.0m以下</td><td>m2</td><td></td><td>1.600</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="6">※GX φ 300断面積:$0.320^2 \times 3.14 \div 4=0.080$</td></tr>	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.600	管路掘削		m3	$1.6 \times 0.1 + 0.7 \times 1.28$	1.056	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	$0.7 \times 1.28 - 0.08$	0.816	路盤工	M-30 t=11cm	m2		1.600	AS舗装工(機械舗設)	再生密粒度 t=30mm 1.4m以上~3.0m以下	m2		1.600	AS殻処理		m3	1.6×0.04	0.064	発生土処理	土砂	m3	掘削	1.056	(本復旧)					舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.600	管路掘削		m3	1.6×0.01	0.016	AS殻処理		m3	1.6×0.03	0.048	発生土処理	土砂	m3		0.016	不陸整正		m2		1.600	AS舗装工(機械舗設)	再生密粒度 t=40mm 1.4m以上~3.0m以下	m2		1.600											※GX φ 300断面積: $0.320^2 \times 3.14 \div 4=0.080$					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.600																																																																																	
	管路掘削		m3	$1.6 \times 0.1 + 0.7 \times 1.28$	1.056																																																																																	
	管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	$0.7 \times 1.28 - 0.08$	0.816																																																																																	
	路盤工	M-30 t=11cm	m2		1.600																																																																																	
	AS舗装工(機械舗設)	再生密粒度 t=30mm 1.4m以上~3.0m以下	m2		1.600																																																																																	
	AS殻処理		m3	1.6×0.04	0.064																																																																																	
	発生土処理	土砂	m3	掘削	1.056																																																																																	
	(本復旧)																																																																																					
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		1.600																																																																																	
	管路掘削		m3	1.6×0.01	0.016																																																																																	
	AS殻処理		m3	1.6×0.03	0.048																																																																																	
	発生土処理	土砂	m3		0.016																																																																																	
	不陸整正		m2		1.600																																																																																	
	AS舗装工(機械舗設)	再生密粒度 t=40mm 1.4m以上~3.0m以下	m2		1.600																																																																																	
	※GX φ 300断面積: $0.320^2 \times 3.14 \div 4=0.080$																																																																																					

電気計装設備工

数量集計表

名称	規格	計 算 式	数量	単位
材料費				
1 波付硬質合成樹脂管	FEP30 埋込	材料数量一覧表より	104.0	m
2 電線管付属材料	1の合計×30%		1.0	式
3 制御ケーブル	EM-CEE-S1.25sq-12c	材料数量一覧表より	195.9	m
4 ケーブル、電線類付属材料	3の合計×1.5%		1.0	式
5 ハンドホール(H1-6)	車道用重耐鉄蓋(T-25)	材料数量一覧表より	4.0	組
6 埋設表示シート	W150	材料数量一覧表より	104.0	m
補助材料費	1～6の合計×4%		1.0	式
労務費				
一般労務費	電 工 (据付)	材料数量一覧表より	10.0	人
一般労務費	ハンドホール設置	材料数量一覧表より	4.0	組
土工費				
舗装版切断工	AS版 15cm以下	36.120 ≒ 36.00 土工集計表より	36.0	m
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	15.702 ≒ 16.00 土工集計表より	16.0	m2
掘削		12.410 ≒ 12.00 土工集計表より	12.0	m3
基礎砕石	RC-40 t=100mm	3.384 ≒ 3.00 土工集計表より	3.0	m2
埋戻	砂(転圧有)	0.456 ≒ 0.50 土工集計表より	0.5	m3
埋戻	入替砕石(RC-40)	8.551 ≒ 9.00 土工集計表より	9.0	m3
路盤工	M-30 t=11cm	14.574 ≒ 15.00 土工集計表より	15.0	m2
AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	14.574 ≒ 15.00 土工集計表より	15.0	m2
AS殻処理		0.627 ≒ 0.60 土工集計表より	0.6	m3
発生土処理	土砂	12.410 ≒ 12.00 土工集計表より	12.0	m3
(本復旧)		土工集計表より		
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	14.574 ≒ 15.00 土工集計表より	15.0	m2
掘削		0.147 ≒ 0.10 土工集計表より	0.1	m3
AS殻処理		0.436 ≒ 0.40 土工集計表より	0.4	m3
発生土処理	土砂	0.147 ≒ 0.10 土工集計表より	0.1	m3
不陸整正		14.574 ≒ 15.00 土工集計表より	15.0	m2
AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	14.574 ≒ 15.00 土工集計表より	15.0	m2

電氣計装設備 数量調書

[illegible]

電気計装設備 労務集計														
名 称	形状・寸法	単位	種別	数量	増減率	技術者(据付)		電工(据付)		普通作業員(据付)				備考
						歩掛り	工量	歩掛り	工量	歩掛り	工量	歩掛り	工量	
(電線管)														
波付硬質合成樹脂管	FEP30	m	埋設	104.0	1.0			0.026	2.704					下水道用設計標準歩掛表 P.180
ビニル被覆可とう電線管	30	m	露出		1.0			0.044						下水道用設計標準歩掛表 P.177
(電線・ケーブル)														
制御ケーブル	EM-CEE-S1.25sq-12c	m	FEP	195.9	0.9			0.043	7.581					下水道用設計標準歩掛表 P.182
			CP		1.0			0.043						下水道用設計標準歩掛表 P.182
(その他)														
ステンレスバンド	SFT-N215	個												
バンドホル H1-6	車道用重耐鉄蓋(T-25)	組		4.0										
プルボックス	SUS・WP 300×300×150	個			1.0			0.375						下水道用設計標準歩掛表 P.179
埋設表示シート	W150	m		104.0	1.0			0.004	0.416					下水道用設計標準歩掛表 P.180
計								10.701						

直接労務費集計表(電気計装設備)

電気計装設備

項目	据付工				撤去工			単体調整	組合せ試験工		備考
	技術者	電工	普通作業員	設備機械工	技術者	電工	普通作業員	技術者	技術者	電工	
電気計装設備 労務集計		10.701									
計		10.701									
設計書計上数量		10									

電氣計装設備:土工集計表

[illegible]

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量
土工断面1 市道 車道 AS舗装(両切) d=0.6 制御ケーブル	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		0.900
	掘削		m3	$0.9 \times 0.1 + 0.44 \times 0.6$	0.354
	埋戻	砂(転圧有)	m3	0.44×0.24	0.106
	埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	0.44×0.36	0.158
	路盤工	M-30 t=11cm	m2		0.900
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m2		0.900
	AS殻処理		m3	0.9×0.04	0.036
	発生土処理	土砂	m3	掘削	0.354
	(本復旧)				
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2		0.900
	掘削		m3	0.9×0.01	0.009
	AS殻処理		m3	0.9×0.03	0.027
	発生土処理	土砂	m3		0.009
	不陸整正		m2		0.900
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2		0.900

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1箇所当り数量
ハントホール掘削断面図	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	1.72×4	6.880
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	1.72×1.72	2.958
	掘削		m3	$1.72 \times 1.72 \times 0.92$	2.722
	基礎碎石	RC-40 t=100mm	m2	0.92×0.92	0.846
	埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	$1.72 \times 1.72 \times 0.82 - 0.92 \times 0.92 \times 0.1 - 0.72 \times 0.72 \times 0.72$	1.968
	路盤工	M-30 t=11cm	m2	$1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4$	2.676
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=30mm	m2	$1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4$	2.676
	AS殻処理		m3	$1.72 \times 1.72 \times 0.04$	0.118
	発生土処理	土砂	m3	掘削	2.722
	(本復旧)				
	舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	$1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4$	2.676
	掘削		m3	$(1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4) \times 0.01$	0.027
	AS殻処理		m3	$(1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4) \times 0.03$	0.080
	発生土処理	土砂	m3		0.027
	不陸整正		m2	$1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4$	2.676
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2	$1.72 \times 1.72 - 0.6 \times 0.6 \times 3.14/4$	2.676

仮設材数量集計表

名称	規格	単位	数量	摘要
【土留工 H=2.5】				
軽量鋼矢板たて込み	掘削深2.5m以下、両側施工	m	11.0	$L=3.8+2.8+1.0+1.7+1.7=11.0\text{m}$
軽量鋼矢板引き抜き	掘削深2.5m以下、両側施工	m	11.0	$L=3.8+2.8+1.0+1.7+1.7=11.0\text{m}$
支保工設置・撤去	2段(2.5m以下、軽量金属腹起し材、水圧式ハイフサポート	m	11.0	$L=3.8+2.8+1.0+1.7+1.7=11.0\text{m}$
【基本料・賃料】				
支保材基本料・賃料	アルミ腹起し、アルミ水圧サポート	日	1	$2\text{本} \times 2\text{段} \times 3.8\text{m} / 4 = 3.8 \div 4\text{本}$
支保材基本料・賃料	アルミ腹起し、アルミ水圧サポート	日	2	$10\text{本} \times 2\text{段} = 20\text{本}$
軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板2型、供用日数1日、整備費あり	t	1.1	$G=1.184/4 \times 3.8 = 1.125\text{t}$
軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板2型、供用日数2日、整備費あり	t	2.9	$G=2.944\text{t}$
【運搬費】				
仮設材運搬	往復分、～10km	t	4.1	$G=1.125+2.944=4.069\text{t}$
仮設材積込・積卸	往復分	t	4.1	

仮設材重量【配管】

(配管1段)

(4 m当り)

軽量鋼矢板	スパン距離(m)×2÷矢板幅(m)×矢板長(m)×単位質量(t/m)	使用数量(t)
Ly= 2.0m II 型	4.0×2÷0.25×2.0×0.0148	0.947
計(A)		0.947

	単位	1段当り数量	段数	単位重量	使用数量(t)
アルミ製腹起し 幅110～120mm 高120～130mm 長4000mm	t/枚	2	1	0.0386	0.077
水圧式サポート 調整長450～650mm (610mm)	t/枚	2	1	0.0085	0.017
計(B)					0.094
合計(A)+(B)					1.041
m当り(C)					0.260

(配管2段)

(4 m当り)

軽量鋼矢板	スパン距離(m)×2÷矢板幅(m)×矢板長(m)×単位質量(t/m)	使用数量(t)
Ly= 2.5m II 型	4.0×2÷0.25×2.5×0.0148	1.184
計(D)		1.184

	単位	1段当り数量	段数	単位重量	使用数量(t)
アルミ製腹起し 幅110～120mm 高120～130mm 長4000mm	t/枚	2	2	0.0386	0.154
水圧式サポート 調整長450～650mm (610mm)	t/枚	2	2	0.0085	0.034
計(E)					0.188
合計(D)+(E)					1.372
m当り(F)					0.343

土工断面	土留工延長	(C) H=2.0	(F) H=2.5		使用数量(t)
土工断面6～8	0.0m	×0.260			0.000
土工断面2、5	3.8m		×0.343		1.303
合計					1.303

仮設材重量【不断水】

不断水土工断面1 ①～④

(1 箇所当り)

軽量鋼矢板	スパン距離(m)×2÷矢板幅(m)×矢板長(m)×単位質量(t/m)	使用数量(t)
Ly= 2.5m II型	① 2.80×2÷0.25×2.5×0.0148	0.829
	② 1.00×2÷0.25×2.5×0.0148	0.296
	③ 1.70×2÷0.25×2.5×0.0148	0.503
	④ 1.70×2÷0.25×2.5×0.0148	0.503
計(D)		2.131

	単位	1段当り数量	段数	単位重量	使用数量(t)
アルミ製腹起し 幅110～120mm 高120～130mm 長2000mm	t/枚	10	2	0.0193	0.386
水圧式サポート 調整長600～900mm (710mm)	t/本	2	2	0.0095	0.038
水圧式サポート 調整長1100～1800mm (1410mm)	t/本	4	2	0.0156	0.125
水圧式サポート (3110mm) 調整長2100～3100mm (3510mm)	t/本	4	2	0.0330	0.264
計(E)					0.813
合計(D)+(E)					2.944
箇所当り(F)					2.944

土工断面	土留工箇所	(C)H=2.5			使用数量(t)
不断水土工断面1	1.0箇所	×2.944			2.944
合計					2.944

重量根拠参考

ホームページより



(アルミ腹起し)

■ 腹起し材寸法

品名	断面形状 (mm)	長さ (m)	重量(kg/PC)
YSH1140	110×130	4	38.6
YSH1130		3	29.0
YSH1120		2	19.3
YSH0740	70×130	4	30.8
YSH0730		3	23.1
YSH0720		2	15.4

(切梁材)

型 番	耐力(tf)	切梁長さ(mm)		ストローク(mm)	重量約(kgf)	所要水量(ml)
		最小	最大			
NWS45-65	7.5	450	650	200	8.5	458
NWS60-90	7.5	600	900	300	9.5	687
NWS80-130	7.5	800	1300	500	11.5	1145
NWS110-180	7.5	1100	1800	700	15.6	1603
NWS150-210	10	1500	2100	600	26.0	2052

形 式	型 番	長さ (mm)	重量 約(kgf)	備 考
スペーサー	NS-50AB	500	4	NWS150-210と使用して調整長2000～2600、耐圧10tf。
	NS-100AB	1000	7	NWS150-210と使用して調整長2100～3100、耐圧5tf。

※ NWS150-210にのみ使用できます。

1日当り試験距離・・・実務必携より

口 径	φ 150以下	φ 200～350	φ 400～600	φ 700～800
既設管と連絡せず 給水車で注入する場合	1000m～1500m	500m～1000m	300m～500m	300m以下
既設管と連絡して 給水車が不要の場合	500m～2000m			

備考 4. 通水試験工の1日当り試験距離以下の日数の算出は、次式による。ただし、1日当り試験距離は適用範囲の最小値とする。

※ 通水試験(日)＝通水試験距離(m)/1日当り試験距離(m)

例) φ 150以下で通水試験延長が560mの場合 $560/1000=0.56$ 日

既設管と連絡せず給水車で注水 $N=127.6m/500m=0.256\div 0.26$ 日

交通誘導員の算出根拠

区分		種別	(延長)	(日進量)	(交通誘導員)	(計)			
送水管	市道 φ 300	管路	93.2(m)	/	12.0(m)	×	3.0(人)	=	23.3(人)
		管路	34.4(m)	/	12.0(m)	×	1.0(人)	=	2.9(人)
		カッター	192.4(m)	/	400.0(m)	×	3.0(人)	=	1.4(人)
		カッター	80.6(m)	/	400.0(m)	×	1.0(人)	=	0.2(人)
		舗装	129.9(m2)	/	200.0(m2)	×	3.0(人)	=	1.9(人)
		舗装	47.6(m2)	/	200.0(m2)	×	1.0(人)	=	0.2(人)
合計			= 30.0(人)						

合計	30.0(人)
----	---------

(1) 1日当り施工延長・・・高知市配管設計要領2003.12より 施工延長

$$L = \ell / (a \times b) \quad [m/日]$$

送 φ 300 L = 12 [m/日]

a: 1.30 Σ x=15点

b: 1.80 φ 300

ℓ: 28 H=0.8

ア) 施工条件係数:a

施工条件	点数 Σ x	a
良い	6点	0.70
やや良い	7～8点	0.85
普通	9～10点	1.00
やや悪い	11～12点	1.15
悪い	13点以上	1.30

イ) 呼び径係数:b

呼び径	b
φ 50～100	1.00
φ 150	1.15
φ 200	1.30
φ 250	1.50
φ 300	1.80

ウ) 標準布設延長:ℓ

埋設深度	ℓ(m/日)
H=0.6	35
H=0.8	28
H=1.0	23
H=1.2	20
1.3m以上は別途	

施工条件x(中硬岩の場合は別途)

X	3点	2点	1点	採点
地下埋設物	多い	少ない	無	2
弁栓・曲管	多い	普通	少ない	2
道路幅員	狭い	普通	広い	2
道路規制	片側通行止め	全面通行止め	新設道路等	3
土質	軟岩または崩れやすい	多少崩れやすい	良い	1
地下水	多い	少ない	無	2
耐震切管	多い	普通	少ない	3
合計 Σ x				15

市道